



ちょっと谷戸沢

冬の谷戸沢にやって来たのは・・・

谷戸沢周辺の広葉樹が色づき始めた頃、北から小さな来訪者がやって来ます。



【ナンテンの赤い実】



【カシラダカ】

谷戸沢処分場の草原で子育てをするヒバリやホオジロなどは、一年中草原でその姿を観察することができる留鳥ですが、今回ご紹介する鳥たちは、厳寒の山地や北国が雪に閉ざされエサを取ることができない場所からやって来た冬鳥です。



【ルリビタキ】

冬の森の中には赤い実がたくさん実っていて、鳥に食べてもらうのを待っています。写真のナンテンはすでに半分ほどの実が食べられています。

草原の植物のなかには、セイタカアワダチソウのように外国からやって来た草もあります。在来の植物にとっては迷惑な存在ですが、ベニマシコなどにとっては、種子が大切なエサとなります。



【ベニマシコ】

厳冬の季節に谷戸沢処分場にやって来て、エサを食べたり、羽を休めたりして冬を乗り切った小鳥たちは、春になると、もと来たふるさとへ帰っていきます。



クイズ!

周辺樹林に生育するヤマザクラの枝先で、珍しいモノを見つけました。
皆さん、何だかわかりますか？
正解は、左下です。

ヒント!

ゴロック ホッホー !

ゴロック ホッホー !